

- リビングを見渡せるキッチンだから子どもも安心
- 「とりあえず」もOK。大容量の納戸で収納力アップ

Plan 1

自由な発想を育む家



シューズ クローゼット

土足のまま使える
シューズクローゼット。
子どもの遊び道具も
収納できる大容量。

ファミリー クローゼット

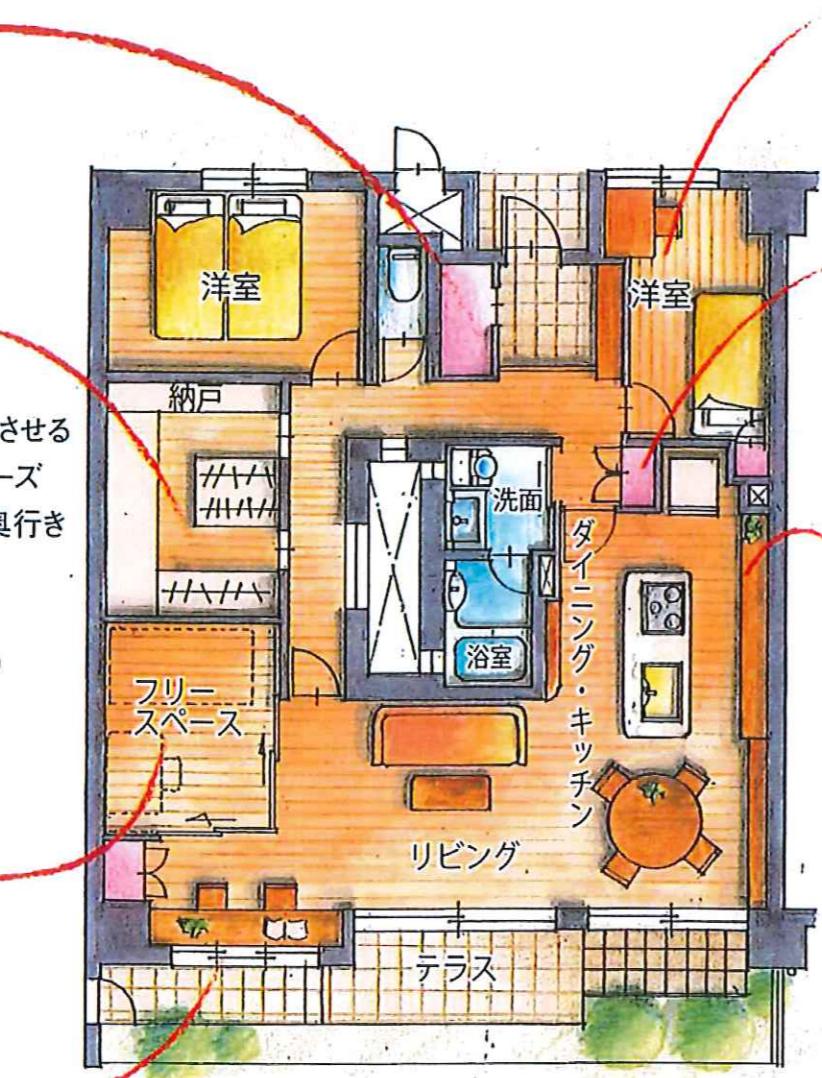
家族の衣類を一括収納させることで、家事動線もスムーズになります。お布団など奥行きのあるものは(D750)、洋服掛けは(D600)、その他は(D400)と棚のサイズを分けているので入れたものがすぐに見渡せるように設計。

フリースペース

戸を締めると個室になる
フリースペース。将来の
妹さんのスペースにも。

工作コーナー

工作途中で食事時間になっても、工作コーナーが独立しているので、そのままでもOK!食事後も引き続き工作中に没頭できます。



お兄ちゃんの 部屋

独立したお兄ちゃんの
部屋にはエアコンを設置

タオル収納

日常よく使うタオルには、
専用の収納場所を確保

キッチン・ ダイニング収納

背面5メートルを超える
カウンター収納。食器や
食品の他、ホットプレート
などの家電も収納可。
テラス側には工作が
好きな子どもさんの
作品が掲示できる
壁面ギャラリーも配置。

明るく日当りのいい窓辺に、お子さま専用の工作コーナーを設けました。材料の収納場所も設けていますが、工作コーナーだけで独立しているので、出しっぱなしでも大丈夫。気がねなく創作に没頭できます。キッチンは、カウンターからリビング全体を見渡せる対面キッチン。家事をしながら子どもたちをいつでも見守れるので安心です。また、床下の断熱を強化し、フローリングは無垢材に。木のぬくもりと断熱で底



プランナー 高谷 愛さん

冷えを解消します。「とりあえず」スペースとして、家族みんなが何でもしまえるファミリークローゼットを設置。奥行きがあるので布団の収納もOK。また洋服掛けや棚も設けているので、入れたものが見渡せて、よりスッキリと収納することが可能です。

住空間設計Labo

[西宮事務所] 西宮市甲子園口2-20-20 サンヨービル1F

[本部事務所] 明石市松の内1-4-13

営／9時～19時、水曜定休

<http://www.jk-labo.com/>

一級建築士事務所登録番号/兵庫県知事登録(一級)第01A01949号

建設業許可番号/兵庫県知事許可(特-24)第405925号

仮設工事	200,000円	機械設備工事	1,200,000円	諸経費	500,000円
解体工事	400,000円	電気工事	400,000円		
造作工事	1,800,000円	住宅設備工事	200,000円		
内装工事	1,300,000円	雑工事	2,000,000円	見積合計	8,000,000円(税込)

適材適所で使う無垢材の魅力

～佐伯チズさんと考える、家族がつながり、豊かな感性を育む家づくり～



和室の床の間には、佐伯チズさんも気に入られたという「山桜」の木を使用。実際に現場で据え付ける際も、立ち会っていただいたそう。



佐伯チズさんと共に、それぞれの天然素材の特徴やそれらを持つ力を理解しながら、ひとつひとつ使う材料を決めていった。



13種類の天然木を適材適所で使い、豊かな癒しの空間を表現

「五感で感じる癒しの住まい」には、癒しの表現として様々な天然木を使用。その数は13樹種にも及び、それぞれの樹種が持つ謂われ(いわれ)や特徴に応じて適材適所で用いることで、天然木の持つ力がいかに暮らしに役立ち、住み手の感性を育むかを提唱。暮らしを豊かにする無垢材の使い方は、家づくりの大きなヒントになるはず!



幹が真っすぐに成長する櫛の木を、天に向かって真っすぐにという意を込め、階段に使用。



玄関と水回りにはハッカのような香りと消臭効果、空気の浄化作用がある樟を使用し、爽やか空間に。



天に向かってすくすく育つ天杉は子どもの成長を願い、勉強机にもなるTVカウンターに使用。



木目が美しく軽くて柔らかい桐を用いた箱形の家具は、組み替え自由。居心地のいいカタチに。

佐伯チズさんとの住まいづくりを体感できる 北舞子モデルハウス見学会

日時：3/1(土)・2(日) 各10時～17時

佐伯チズさんと共に提案する“五感で感じる癒やしの住まい”を実際に体感できる見学会です。それぞれに使われている天然木の質感にも触れて、その機能性、魅力と出会ってください。

■ナビでお越しの方は「神戸市垂水区北舞子3丁目-2」と入力ください。
■北舞子モデルハウスの詳細はこちらからご覧いただけます。
→ <http://www.jk-labo.com/gokan>



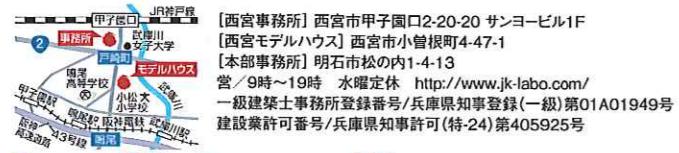
西宮に新事務所がオープン！

2/1にオープンしたLaboの西宮事務所。「人を中心と考える家づくり」という同社の理念は住まいに「愛着」を与えてくれる。この春には体感型モデルハウスも西宮事務所近くにオープン予定。「おもてなし」をテーマに設計したモデルハウスには住む人を癒してくれる家づくりのヒントがいっぱい。ぜひ家族で体感してみよう。



西宮モデルハウスイメージ

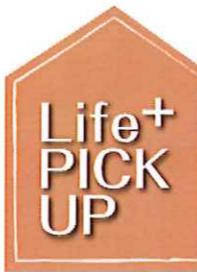
住空間設計Labo (じゅうくうかんせいけいらぼ) ☎ 0798-63-3133



資料請求は00P
お問い合わせは00P

会社の特長・得意分野

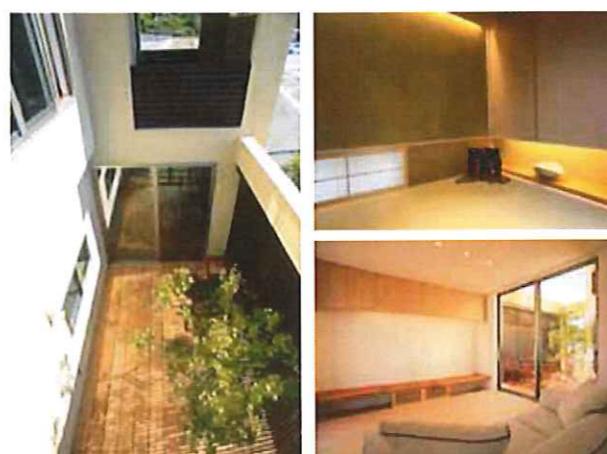
- 人を中心と考える家づくり
- 付加価値を生む住まいづくり
- 予算内で建てるコストコントロール
- プランニングからアフターサービスまで
- 適材適所で天然木を使う
- 建築士による専属担当制



住空間設計Laboが佐伯チズさんと共に提案する
五感で感じる癒やしの住まい



香りが良く耐水性の高い檜を、家族が集まるリビング・ダイニングの床と格子部分、中庭のデッキに使用。格子の間を通った風が、心地よい香りを運んでくる。



家族との結びつき深める中庭とのつながりや、和室に施した淡路の土の塗壁や柿渋の和紙といったやすらぎを感じる自然素材など、仕掛けを随所で提案。



美・生活アドバイザー
佐伯チズ氏

1943年生まれ。エステティックサロン「サロン ドールマ・ボーテ」主宰。外資系化粧品会社を定年退職したのち、独自の美容理論が多くの方からの支持を受け、書籍は42冊を出版し、累計で400万部を越える。また住まうこと、食文化、女性としてのマナーや生き方などを提案し、講演会、テレビ・ラジオ出演などで幅広く活動する。

「五感で感じる癒しの住まいプロジェクト」がスタートしたのは2012年。「住まいはそこに住む人が育てるもの」という佐伯チズさんの考え方のもと、本來の住宅のあり方や社会の求める「癒しの空間」とは何かを追求し続けてきた同社。古くから伝わる日本人の知恵と現代の最新技術を融合させ、毎日の暮らしを豊かにする

「癒しの住まい」をカタチにした、初のモデルハウスが誕生した。

「五感で感じる癒しの住まい」には、「五感を大切に育てるもの」、「創意工夫できる空間」、「自然とつながる」という4つの特徴がある。日本家屋で古くから使われてきた木・土・石・和紙などの自然素材を使い、香りや手触りなど五感で感じ、五感を

「食の場が中心」「自然とつながる」という4つの特徴がある。日本家屋で古くから使われてきた木・土・石・和紙などの自然素材を使い、香りや手触りなど五感で感じ、五感を

「癒しの空間」を、ぜひ五感で感じてみて欲しい。

活性化する空間を提案し、プランにおいては「食」の場を囲むことで、家族が自由に使い方を選択でき、「創意工夫」でできる空間構成を提案。住み手の感性を育み、住み手が愛着を持ち、帰りたいと思える「癒しの空間」を、ぜひ五感で感じてみて欲しい。

「住まいは自分で育てるもの」をテーマに家づくりを